

今回紹介する団体：宮崎県、水土里ネット宮崎

取組概要

内容： 水土里情報システムに宮崎県内の農業用ため池の位置を図示し、ため池の名称や貯水量、緊急時の連絡先等の属性情報を付加し、整備したデータをグーグルマップのマイマップに取り込み、県庁ホームページに掲載した。

経緯： 宮崎県内には663箇所の農業用ため池があり、そのうち420箇所を防災重点ため池に選定している。

近年、全国各地で豪雨等による甚大な被害が頻発する中、農業用ため池の堤体の決壊による人的被害が発生している状況がある。

県内においても、過去に堤体の一部決壊の被害が発生していることから、各種情報を整理し、防災対策の推進を図る必要があり、県では、令和元年度から農業用ため池の各種情報を整理する事業を実施し、緊急時や災害時の迅速な対応ができるよう、水土里情報システムを活用して、農業用ため池の各種情報を県のホームページで共有化できるシステムを構築した。

自宅近くの農業用ため池情報をパソコンやスマホで確認できます。

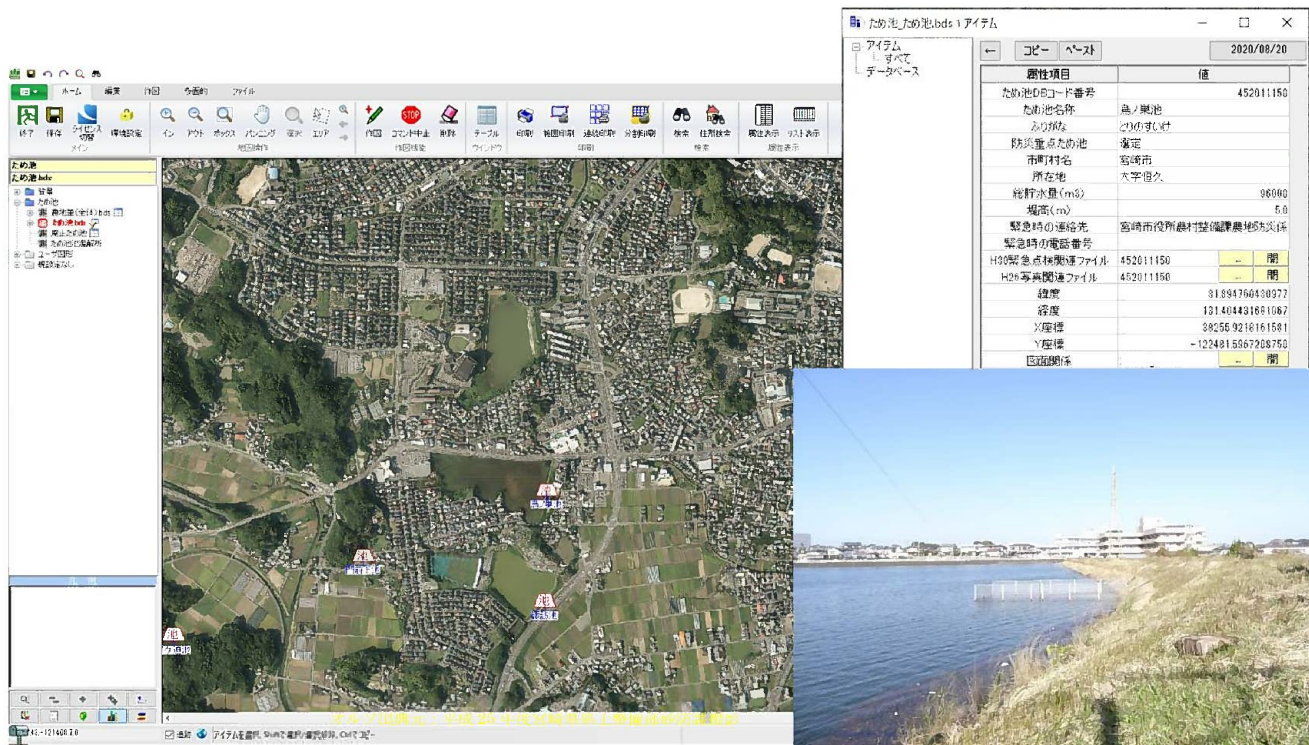
観音寺池	
名前	観音寺池
説明	ため池名称 観音寺池 ふりがな かのんじいけ 防災重点ため池 選定 市町村名 宮崎市 所在地 下北方町字観音寺 総貯水量(m3) 107000 堤高(m) 5 緊急時の連絡先 宮崎市役所農村整備課 農地防災係 緊急時の電話番号 0985-21-1782



県ホームページは
こちらから

グーグルマップによる宮崎県防災重点ため池マップ

【宮崎日日新聞 みやざき防災特集2020 令和2年8月21日 掲載記事の抜粋】



水土里情報システムによる宮崎県防災重点ため池マップ

取組による効果

- ① ため池の管理者や市町村との情報共有及びデータ活用により、災害時の対策検討や今後の整備計画作成を効率的に実施することができる。
- ② 一般的に利用されているグーグルマップから、管理者、地域住民の誰もが、緊急時や災害時に、スマートフォンやパソコンを使用して農業用ため池の位置情報・連絡先等を把握し、迅速な対応が可能。

今後の活用予定

水土里情報システムに現在取り込んでいるため池の属性情報以外に、工事図面や浸水想定区域、ハザードマップ等を付加していくことで、更なるデータの共有と効率的な利用が図られ、防災対策の推進が期待される。

GISシステムのバージョン情報

GIS アプリ : 水土里 Maps7.1 Ver. 1.5.X、グーグルマップ
GIS エンジン : SIS7.1 SR3

■お問い合わせ先（全体）

宮崎県土地改良事業団体連合会 総務部 会員支援課 0985-24-3050（直通）